

今度の夏休みは未来の1冊との出会いを！

学校から帰った後、学校がお休みの日、お子さんはいつも何をされていますか？

もうすぐ夏休みです。

勉強やスポーツなど忙しいと思いますが、せっかくの夏休みです。

お子さんにぜひ読書をすすめてみてください。

文部科学省の調査では、読書好きであるかどうかは、国語の学力と関連があることが明らかとなっています！

★夏休みであれば、落ち着いてゆっくり本を読むことができます。

★少し難しい本やページ数の多い本に挑戦することもできます。

★お子さんが今まで知らなかった世界を見つけたり、興味のあることについてさらに知識を深めたりできるチャンスです。



本を手取ることは、お子さんにとって、未来の大切な1冊との出会いにつながります。

夏休みの間に、1冊以上本を読むことを目標にしてみてくださいはいかがでしょうか。

■読書が苦手なお子さんに本をすすめるなら・・・■

・まずは興味のあるジャンルの本

例) 野球が好き

『試合で大活躍できる!軟式野球上達のコツ 50 コツがわかる本』(名古屋光彦/
監修 メイツ出版 2010.10)

例) お菓子が好き

『30分でできる伝統おやつ [2] 日本と世界のおやつがいっぱい! 夏のおやつ』(伝統おやつ研究クラブ/編 偕成社 2016.7)

・アニメ・漫画・ドラマ・映画・ゲームが好き

原作小説やノベライズ小説

■お子さんにすすめる本について悩んだときは・・・■

・ネット情報を調べる

例) 大阪府立中央図書館 (大阪府立中央図書館刊行物「ほんだな」)

1年間に出版された本の中から、府立図書館でおすすめの本が選ばれています。

「中学年向きよみもの」「高学年向きよみもの」「知識の本」が載っています。

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/kodomo/hondana-index.html>

・読みたい本を探すための本を使ってみる

例) 『新・どの本よもうかな? 5・6年生』(日本子どもの本研究会/編 国土社 2011.11) ※『新・どの本よもうかな? 3・4年生』もあります。

・図書館に一緒に行く

夏休み期間はイベントをしている図書館が多いです。本の選び方について図書館司書に相談することもできます。

◆◆オススメ◆◆



今年、2017年は、夏目漱石(1867~1916)の生誕150年という節目の年です。

夏目漱石は、「吾輩は猫である」、「坊っちゃん」など、時代を超えて読み継がれる名作を生み出した、明治の文豪です。

せっかくの夏休み。生誕150年という節目の年に、夏目漱石の名作を読んでみませんか?

- ・『坊っちゃん 角川つばさ文庫』(夏目漱石/作 角川書店 2013.5)
- ・『齋藤孝のイッキによめる!小学生のための夏目漱石×太宰治』(夏目漱石/[著] 太宰治/[著] 齋藤孝/編 講談社 2012.3)

夏休みをきっかけに、お子さんの好きなことの1つに「読書」が増えるよう、本に触れる機会をお願いいたします。そして、ぜひお子さんと一緒に読書をしてみてください。